

本財団では、これまで本学学生、保護者、教職員、教育関係機関関係者のみならず、大隅地区、鹿児島県内外全域にわたって財団月報「蒼天」をお配りし、皆様方へ少しでも身近に感じていただき、鹿屋体育大学を応援していただけるよう、全国でただ一つの国立の4年制体育大学である鹿屋体育大学に関する情報をお伝えしてきました。おかげをもちまして、「蒼天」は平成3年4月



財団月報「蒼天」300号を迎えて

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団
理事長 風呂井 敬

に創刊号を発行して以来、今月で通算300号を迎えることとなりました。本財団がこれまで「蒼天」を一度も欠かすことなく、毎月発行することができたのも、ひとえに、賛助会費、寄付金及び広告費等、皆様方からの温かいご支援、ご協力の賜と心から感謝申し上げます。

さて、本財団は、鹿屋体育大学の教育の振興に資するため必要となる、体育・スポーツ活動において優れた成績を収めた学生及び競技団体に對する奨学金の給付等を行うとともに、鹿屋体育大学における体育・スポーツの振興と競技力の向上に資する事業を展開

し、併せてスポーツクラブの育成など地域スポーツの振興並びに国民の健康及び体力の増進に寄与することを目的とした事業を行ってまいりました。学生諸君が各種目の競技大会で輝かしい成績を残されていますが、この結果にこれまでの本財団の活動が少しでもお役に立っていただければ大変喜ばしいことであり、これからも学生諸君の見事な活躍の姿を、「蒼天」を通して皆様方にお届けすることができるよう願っています。折しも本年はリオデジャネイロオリンピックが開催され、4年後には東京オリンピックがやっ

てきます。是非、鹿屋体育大学から多くの学生、卒業生がオリンピック出場を果たし、できればメダル獲得の朗報を「蒼天」に掲載することができればと考えております。一方、昨今鹿屋体育大学の名もかなり広まっていると感じておりますが、さらに広めていくためにはまだまだ様々なPRが必要ではないかと思ひます。また「蒼天」は、情報提供だけでなく、鹿屋体育大学の歴史を記録として残していく側面も持つております。そのためにも、「蒼天」を毎月発行し続けることが重要であり、皆様方におかれましては、本財団へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成16年9月号

女子自由形800m自由形で「金メダル」

柴田亜衣選手が、金メダルを獲得した瞬間

大学初の五輪選手が、金メダルを獲得！夢が実現した

平成3年4月号

創刊のことば

田中 千尋

祝 創 刊

平成 3 年	4 月号	鹿屋体育大学 財団月報「蒼天」創刊
平成 5 年	10 月号	鹿屋体育大学開学10周年記念式典開催
平成 11 年	7 月号	蒼天100号を発行
平成 13 年	10 月号	鹿屋体育大学開学20周年記念式典開催
平成 16 年	4 月号	国立大学法人鹿屋体育大学発足
	5 月号	柴田亜衣選手、アテネ五輪出場決定
	9 月号	柴田亜衣選手、アテネ五輪競泳女子800mで金メダル獲得
平成 19 年	11 月号	蒼天200号を発行
平成 20 年	9 月号	学生、卒業生4選手が競泳、バレーボールで北京五輪に出場
平成 21 年	11 月号	東京サテライトキャンパス入学式・開所式
平成 23 年	5 月号	本財団が、財団法人から公益財団法人へ移行
	11 月号	鹿屋体育大学開学30周年記念事業開催
平成 24 年	9 月号	学生、卒業生4選手が競泳、自転車競技でロンドン五輪に出場
平成 26 年	4 月号	紙面デザインを一新
平成 28 年	3 月号	蒼天300号を発行

昭和58年11月に設立した本財団は、平成3年4月に財団月報「蒼天」を創刊し、今号で300号となりました。発行からこれまでの歴史を振り返ります。

東シナ海に面した薩摩半島、鹿児島県いちき串木野市に、赤レンガの洋館「薩摩藩英国留学生記念館」が建っている。そこは、1865年4月、日本はまだ鎖国の最中、洋行は禁止されていた時代に、新式器械購入や近代技術・知識習得による藩産業の近代化のため、若き薩摩藩士19名がイギリスへ出発（出航）した場所である。記念館には、派遣された19名の留学までのいきさつや留学までの経路、彼らの功績について記されており、NHK連続テレビ小説「あさが来た」でティーン・フジオカ演じる「五代さま」と五代友厚もその一人である。五代は、薩英戦争でイギリス側の捕虜となり、幕吏や攘夷派から逃れるために潜伏していた長崎で「トーマス・グラバー」と懇意の間柄になり、世界の情勢を知り、危機感を感じ「これからは海外に留学し、西洋の技術を習得してこないと世界の大勢に遅れ、国の発展に役立ちません」と薩摩藩に對して今後の国づくりに対する上申書を提出した張本人である。薩摩（鹿児島）の偉人」と聞かれたら、西郷隆盛や大久保利通を思い浮かべるのではないだろうか。西郷らの幕末から明治維新にかけての活躍は周知のとおりだが、平成30年に明治維新から150年を迎える鹿児島で、明治維新までの激動の時代を歩んできた薩摩藩の足跡に触れ、その魅力を感じ、歴史を体験してみたいかがだろうか。「達者で生きつたもんせ。それで、またどこかで会いましょう。グッドバイ」(M:I)

ミズノ地球環境保全活動「Crew21」

健やかなスポーツシーンを人へ、地球へ

ミズノは、環境に配慮したモノづくりとサービスを通じて地球環境保全活動に貢献します

ミズノ地球環境保全活動

明日は、きっと、できる。



福永学長(左)と陳院長

2月2日、上海体育学院(中華人民共和国)の陳佩杰(チンペイジ)院長一行が、鹿屋体育大学を訪ねました。上海体育学院と鹿屋体育大学は、昨年11月に学術交流協定の更新を行っており、今回は、交流を通じて相互の発展にむけて、双方の役職員が、教育・研究、大学運営等について意見交換を行いました。

上海体育学院院長ら来学



意見交換後、一行はスポーツパフォーマンス研究棟や海洋スポーツセンターなど、鹿屋体育大学の特色ある施設を見学しました。



優勝を決めた橋本さん

橋本英也さん、アジア自転車競技選手権大会で金メダル獲得!

1月19日(30日)、2016年アジア自転車競技選手権大会が伊豆ベロドローム(静岡県)で開催され、日本代表として出場した鹿屋体育大学自転車競技部の橋本英也さん(同2年)が銅メダルを獲得しました。



5団体・2個人が受賞

第54回南日本スポーツ賞(南日本新聞社主催)の贈賞式が2月7日、南日本新聞会館(鹿屋市)で行われ、鹿屋体育大学からは、剣道部女子、なぎなた部、自転車競技部、カヌー部、ヨット部が優秀団体賞を、堀歩未さん(武道課程2年・柔道)が優秀個人賞を、堅山将さん(同4年・柔道)が特別賞をそれぞれ受賞しました。

この賞は、2015年度に国内外の大会で顕著な活躍をした個人・団体などを表彰するもので、今回は、優秀団体賞6団体、優秀個人賞4人、特別賞1人が表彰されました。

鹿屋体育大学関係の受賞者

優秀団体賞	剣道部女子	全日本女子学生剣道優勝大会	優勝
	なぎなた部	全日本学生なぎなた選手権大会	優勝
	自転車競技部	全日本大学対抗選手権自転車競技大会 総合優勝	
	カヌー部	全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子総合優勝	
優秀個人賞	ヨット部	全日本学生ヨット選手権大会スナイプ級	優勝
	堀 歩未	ユニバーシアード競技大会柔道女子団体	優勝
特別賞	堅山 将	講道館杯全日本体重別選手権男子 66kg 級	優勝

南日本スポーツ賞

表彰式では、伊藤祐一郎鹿児島県知事から受賞者一人一人に賞状とともに、トロフィーやメダルが手渡され「皆さんの活躍が、多くの県民に感動と活力を与えてくれた」と祝福の言葉が贈られました。



伊藤知事を囲んで



表彰を受ける島津さん

鹿屋体育大学関係の受賞者

	競技名	氏名	功 績
個人	自転車競技	野上 竜太	全日本自転車競技選手権大会トラック・レース 1km タイムトライアル 優勝
	柔道	堀 歩未	ユニバーシアード競技大会 柔道競技 女子団体 優勝
	カヌー	島津早耶子	日本カヌースプリント選手権大会 女子カナディアンペア 500m 優勝
		田村 京子 田中 香奈	日本カヌースプリント選手権大会 女子カヤックペア 200m 優勝
団体	自転車競技	野上 竜太 堀 航輝 山口 大貴	全日本自転車競技選手権大会トラック・レース チームスプリント 優勝

平成27年度「競技成績報告会」を開催

2月16日、鹿屋体育大学及び本財団主催による平成27年度「競技成績報告会」を開催しました。この会は平成27年度に世界大会出場や全国大会優勝など、競技大会で優秀な成績を収めた学生(団体及び個人)の健闘を讃えるとともに、日頃支援をいただいている学内外の協力者に対し、感謝の意をこめて競技成績の報告を行うために毎年開催されているものです。

同大の学生食堂で行われた会は立食形式で行われ、川西正志理事の主催者挨拶、中西茂鹿屋市長による来賓挨拶、本財団の風呂井敬理事長による乾杯の発声で、和やかにスタートしました。



鹿屋市スポーツ奨学金の贈呈



風呂井理事長の挨拶

大型二種免許から
大型二輪免許まで
取得可能です

送迎バスも
ご利用できます

入 校 日
毎週水曜日・土曜日
AM 8:30~9:00
PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL (0994) 43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL
鹿屋自動車学校

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your time
寿スポーツ

鹿屋市元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

バス
R269
ドラッグ
イレブン

寿スポーツ

株式会社
三木商会

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

生涯スポーツ実践センター 協力者会議を開催

鹿屋体育大学では、2月8日に平成27年度生涯スポーツ実践センター協力者会議を開催しました。同会議は、健康づくりや生涯スポーツの普及・振興を図るために、専門的知識を有する学識経験者及び健康づくりや市民スポーツに関連する方々から広く意見を求めるために毎年1回開催しています。

今回は、「総合型地域スポーツクラブの役割と課題」をテーマに、地域におけるスポーツ振興の担い手として育成が推進されてきた総合型地域スポーツクラブの多

様性と可能性、鹿児島県体育協会の永田智和クラブアドバイザーより「鹿児島県における総合型地域スポーツクラブの現状と課題」と題した講演が行われました。

この懇談会は、留学生の日頃の勉学や研究の状況、悩みや疑問について、大学教職員へ伝えること、よりよい留学生生活となることを期待して、毎年開催しているものです。

はじめに、福永哲夫学長から日本語、中国語、韓国語及び英語による留学生への激励の挨拶があり、続いて留学生から自分なりの目標を掲げて毎日勉強と部活を頑張っていること、日本人学生との交流により充実した日々を過ごしていること



「学長と指導教員 留学生との懇談会」を開催

鹿屋体育大学では、1月29日に「学長と指導教員、留学生との懇談会」を開催しました。

この懇談会は、留学生の日頃の勉学や研究の状況、悩みや疑問について、大学教職員へ伝えること、よりよい留学生生活となることを期待して、毎年開催しているものです。

はじめに、福永哲夫学長から日本語、中国語、韓国語及び英語による留学生への激励の挨拶があり、続いて留学生から自分なりの目標を掲げて毎日勉強と部活を頑張っていること、日本人学生との交流により充実した日々を過ごしていること

等、勉学や研究の状況について報告が行われました。また、来月帰国予定の学生2人からは「韓国・日本両方の地で就職活動を行ってみたい」「大学院へ進学するために勉強していきたい」と今後の抱負が語られました。

最後の抱負が語られました。

その後のフリートークでは「公共交通機関の便が悪く、自動車を持っていない留学生は移動が不便」「留学生の学生交流学習室を勉強のため夜遅くまで開放してほしい」などの話がありました。

最後に川西正志副学長から留学生に、日本語を学ぶだけでなく、



体育会総会を開催

鹿屋体育大学体育会では、2月3日に第2回総会を開催しました。

定期総会は、例年2回、役員の選出や体育会に関する重要な案件について、構成員である学部学生からの承認を得るために開催しています。

今回の総会では、平成27年度の体育会活動報告及び決算報告と、平成28年度新体育会役員の選出が審議されました。

第33代会長には、水野泰貴さん（スポーツ総合課程2年・ウインドサーフィン部所属）が会長候補者として挨拶し、副会長及び総務・事業・渉外・会計の各局長・局員を紹介。その後学生によ



第33代会長の
水野さん

スポーツリフレッシュセミナーを開催

鹿屋体育大学では、1月28日、29日の両日、同大と鹿児島県教育委員会との共催で「平成27年度スポーツリフレッシュセミナー」を開催しました。

このセミナーは、公立の中学校、高等学校、特別支援学校の保健体育担当教員及び運動部活動指導者、並びに競技団体の競技力向上担当指導者を対象に、体育・スポーツ及び健康に関する専門的研究や最新のトレーニング法の研修を実施し、競技力向上を担う指導者としての資質向上を図ることを目的に、毎年開催しています。



心理」「スピード・パワートのトレーニング（理論と実際）」「スポーツ障害の予防と対策」「スポーツ栄養」について講義と実技が行われました。栄養では「アスリート食堂」、トレーニングでは「SP Lab」も活用して行われました。

貯筋運動指導者講習会を開催

1月29日、鹿屋体育大学において、高齢者の運動指導者（リーダー）養成を目的とした「動ける日本人育成のための貯筋運動指導者講習会」（NPO法人NIFSスポーツクラブ主催）が開催されました。

この講習会は、安全で、楽しく筋力を貯めることができる「貯筋運動」を広めるとともに、指導者養成を図るため毎年開催しているもので、県内の介護施設で従事されている方や行政・福祉関係の方など60名の参加がありました。



募集の際は、定員を大幅に超える申込みがあり、貯筋運動への関心の高さがうかがえます。



体操競技部

体操競技部は現在総勢25名が北川淳一先生、村田憲亮先生のご指導のもと活動しています。今年度は男子が飛躍の年となり、創部以来、初の2015年全日本インカレ男子団体総合4位に入賞することができました。さらに団体日本一を決める全日本団体体操競技選手権において、2年連続で決勝に進出することができました。女子は部員3名で活動していますが、九州学生新人大会において宮崎望が準優勝することができました。また1年生の前野風哉においてはU-21日本代表に選出され3月に行われる国際大会への出場を控えています。

28年度の目標として、男子は昨年の全日

本インカレ4位を上回る3位を目標に、女子は全日本インカレでの個人決勝出場を目標に日々練習に励んでいます。

現在の体操競技はDスコア（技の難しさ）とEスコア（演技の美しさ）に分かれており、Dスコアの向上なくして高得点を狙える時代ではありません。

しかし鹿屋体育大学体操競技部の本来の目指すべき方向は美しく、姿勢欠点のない演技であることを忘れてはいけません。それに加え失敗のない演技をすることにより今年の目標を達成出来るように日々練習に励もうと思っておりますので応援よろしくお願い致します。

何か物足りない、何か決め手に欠く、そんな“あと一歩”をお手伝いします。

ヒューマン印刷に徹する
株式会社 新生社印刷

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541

URL <http://www.shinsei-p.co.jp> E-mail kan@shinsei-p.co.jp

福岡・熊本・鹿児島・宮崎・国分・川内・都城・奄美・種子島・屋久島
大分・指宿・南薩・志布志・南大隅・串間・日南・出水・姶良・曾於

心豊かな車社会を願う

寿自動車学校

スクールバスを1時間ごとに運行しています

鹿屋市札元1丁目13-30 電話(0994) 43-2627

汲取の御注文
浄化槽の管理

水質保全に
全力投球

鹿屋市 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

同窓生との情報交換会を開催



1月30日、東京サテライトキャンパスのある筑波大学東京キャンパス文京校舎において、同窓生と鹿屋体育大学との情報交換会が開催されました。

今回の情報交換会は、同窓生と大学関係者との意見交換や情報交換を行うことにより今後の大学運営や在学生、同窓生への支援等に活かすことを目的に同窓会と同大学が連携して開催したもので、同窓生、退職教員、大学関係者など約50名の参加がありました。

会には福永哲夫学長、濱田幸二同窓会会長による挨拶にはじまり、川西正志副学長から同大学の現状について説明がありました。その後、(株)テレビ朝日スポーツ局スポーツコミュニケーションで、同大学の経営協議会学外委員でもある宮嶋泰子氏をファシリテーターに、「教育」「研究」「社会とのつながり」等について意見交換が行われました。様々な分野で活躍する同窓生からは、今までの経験に基づく貴重な意見が多く出され、大変有意義な会となりました。



宮嶋氏

新春恒例のもちつき大会を開催

1月30日、鹿屋体育大学学生宿舎では、学生宿舎入居者の交流イベントとして「新春もちつき大会」を開催しました。

この大会は、入居者間の交流を深めるとともに、楽しい思い出づくりのため毎年開催されているもの。

当日は、学生食堂に二つの臼を準備し、休む間もなくみんなでもち米をつきました。途中、森司朗学長補佐の飛び入りなどもあった。盛り上がり、食堂職員が次々へちまづいて、約200名の入居学生・教職員らは、きな粉、小豆、磯辺焼きなど好みの



力一杯つく森(司)学長補佐



食堂職員もちをこねあげるのに大忙し

フータンの研修員が鹿屋体育大学を訪問

鹿児島県アジア・太平洋農村研修センターが受け入れている、JICA（独立行政法人国際協力機構）青年研修フータン（体育教育コース）の一行が、1月21日から鹿屋体育大学で研修を行いました。

今回の研修員は、フータンで体育教員をしている10名。2週間のプログラムのうち、3日間行われた同大の研修では、日本の保健体育教育や指導案の作成、生涯スポーツについての講義のほか、マツト運動や縄跳び、サッカー、ニュース



スポーツなど、フータンでも即実践可能な運動の実技指導が行われました。どの研修も真剣な表情で参加する研修員の姿が印象的でした。

記録的な大雪

1月24日、西日本を中心に強い寒気が流れ込んだ影響で、南国鹿屋も記録的な大雪となりました。

鹿屋体育大学では大雪の影響で、1月25日は終日休講。あたり一面、真っ白な雪景色となった構内



学内行事 4月

- 1日・新入生オリエンテーション①②
- ・第3年次編入生オリエンテーション①
- ・英語プレイスメントテスト（1年次）
- ・新入生合宿研修（～2日）
- ・定期健康診断（～6日）
- 2日・第3年次編入生オリエンテーション②
- 4日・在学生ガイダンス（2・3・4年次）
- ・小クラス懇談会（2・3・4年次）
- ・メディカルチェック（1年次）
- 5日・入学式
- ・新入生・保護者とクラス担任との懇談会
- ・大学院新入生オリエンテーション
- ・大学院在学生ガイダンス
- ・学生宿舎入居者ガイダンス
- 6日・新入生オリエンテーション③
- ・関連実技科目ガイダンス
- 7日・授業開始・履修登録期間（～20日）
- 22日・競技力向上の会
- 28日・研究題目・学位論文変更届（修士）提出締切
- 論文主題・研究計画書・博士論文作成計画書提出締切
- 下旬・日本学生支援機構奨学金申請説明会
- ・学生宿舎大掃除

闘いの記録 1月

【自転車競技】※は、他団体の所属選手との出場を示す
◆2016年トラックアジア自転車競技選手権大会
（1/25～1/30 静岡県/伊豆ベロドローム）

▽男子			
オムニウム	1位	橋本 英也	※
チームパーシュート	2位	原田 大	※
マディソン	6位	原田 大	※
U23タイムトライアル	3位	山本 徳	※
U23ロードレース	15位	山本 徳	※
▽女子			
ポイントレース	3位	上野 みな	※
オムニウム	3位	塚越 さ	※
チームパーシュート	2位	塚越 さ	※

奈良県	堀 孝次	様(二万円)
下浦 好央	様(二万円)	
和歌山県		
石田 大士	様(二万円)	
森本 利治	様(二万円)	
鳥取県		
盛山 裕一	様(二万円)	
岡山県		
則近 一幸	様(二万円)	
香川県		
上田 篤	様(二万円)	
福岡県		
田中 健一	様(二万円)	
佐賀県		
北村 茂	様(二万円)	
松尾 静代	様(二万円)	
鶴 利邦	様(二万円)	
長崎県		
福井 榮二	様(二万円)	
寺島 正彦	様(二万円)	
森山 一仁	様(二万円)	
熊本県		
徳丸 成司	様(三万円)	
西村 尚晃	様(二万円)	
大分県		
宮下 秀人	様(二万円)	
園山 礼子	様(二万円)	
宮崎県		
永岡 栄一	様(二万円)	
柏木 輝行	様(二万円)	
鹿児島県		
山口 隆生	様(二万円)	
土器手幸一	様(二万円)	

闘いのスケジュール 4月

- 1日 第70回全日本体操競技選手権大会（～3 東京/代々木第一体育館）
- 2日 平成28年全日本選抜柔道体重別選手権大会（～3 福岡/福岡国際センター）
- 4日 第92回日本選手権水泳競技大会（～10 東京/東京辰巳国際水泳場）
- 16日 全日本選手権自転車競技大会-トラック（～17 静岡/ベロドローム）
- 29日 第18回全日本学生選手権クリテリウム大会（滋賀県/東近江市ふれあい公園）

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費（寄付金）は一口 企業三万円、個人二万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費（寄付金）につきましては税法上の優遇措置があり、二万円を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。

振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- ・鹿児島銀行鹿屋支店（普）九三三〇六七
- ・鹿児島銀行鹿屋支店（普）二五八二二
- ・鹿児島相互信用金庫 西原支店（普）〇〇四三八〇

△口座名義
公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団

理事長 風呂井 敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

保護者からの声（賛助会費振込み用紙通信欄より）

娘が四年間お世話になりました。ありがとうございました。多くの在学生・卒業生の皆様がオリンピックやスポーツで活躍されます事をお祈り申し上げます。又、楽しみにしています。頑張れ鹿屋体育大学！

【福岡県 田中様】

四年間の学生生活大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

【埼玉県 土信田様】